

令和6年度

# 前橋工科大学概要



公立大学法人 前橋工科大学

# 前橋工科大学の理念・目的・目標

平成20年12月3日制定

## 1 大学の理念

自然と人との共生ならびに持続可能な循環型社会の構築に貢献する知的基盤の創造を推進することによって、文化的で健康な市民生活の実現に寄与し、地域と社会の発展と福祉に貢献する工学を追求する。

## 2 大学の目的

工学が市民生活と密接に関連した学問分野であることを踏まえた教育・研究を推進し、社会の安全・安心とエネルギー・環境をはじめとする21世紀の人類が直面する様々な課題の解決に取り組み、その成果を地域と社会に還元し、社会の発展と福祉に貢献することを目的とする。

## 3 大学の目標

知の融合と集積を図り、これを継承・伝承して、人間性および創造性豊かな技術者を育成するとともに、市民生活を豊かにする研究を展開して、活気に満ちた地域社会構築の一翼を担う知的創造拠点としての役割を果たす。

## 表紙の校章について

本学の校章は、公募により応募のあったものの中から、清水雅彦氏(デザイナー)の作品を選考し、平成13年1月19日に制定しました。

# はじめに

昨年度から、本学の若手職員が中心となって、「前橋工科大学データ白書 2023」が取りまとめられました。その最初の項は、人口推計から始まります。現代は、VUCA (Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity) の時代と呼ばれ、先を見通すことが極めて困難な時代です。我々を取り巻く自然環境の変化、社会や国家の問題、何が起こっても不思議のない状況が続いています。その中で、確実な事が一つだけあります。それは、「少子高齢化」です。我が国の総人口は、2004 年がピークであり、その後減り続けています。1900～2000 年までに増えた分と同じ人口が 2100 年までに減少していきます。寿命も明治時代の平均寿命が 42-44 歳でしたが、以降 120 年で急速に伸び、人生 100 年時代を迎えています。この変化は地球にとっても予想外の異常事態であるといえるでしょう。これから中位推計で 80 年の間に 7000 万人以上が減ると言われており、年間 90 万人、つまり、毎年県が一つずつなくなっていくペースです。現在 4 割以上の私立大学が定員割れの状態にあり、各大学が入学生の確保にこれまで以上に努力と工夫が必要とされる時代となっています。

平成 9 年 4 月に開学した 4 年制前橋工科大学は、平成 19 年に学科再編を行い、社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科、総合デザイン工学科の 6 学科体制となりました。小規模な工科系単科大学でありながら、非常に幅広い学問領域をカバーするユニークな大学として発展して参りました。

平成 25 年に法人化され、公立大学法人前橋工科大学がスタートしました。平成 19 年の学科再編からさらに 15 年経過した令和 4 年 4 月から、建築・都市・環境工学群と情報・生命工学群の 2 学群体制の大学として再編されています。10-15 年を一区切りとして時代の要請に合わせ大学の組織改革に果敢に挑戦し、令和 6 年 3 月に卒業した学生を含めて、既に 1 万 2000 人以上の卒業生を社会に送り出しております。令和 6 年 6 月 1 日に 27 回目の開学記念日を迎えました。

令和 4 年に新学群体制になって初めて入学した学生がそれぞれの教育プログラムに配属になり、今年の後期から各研究室に配属となります。「研究をベースにした教育」、このフンボルト理念は終焉を迎えたという論もありますが、私はこの理念は大学本来のミッションとして大切にされるべきであると考えます。この大学概要は、新生前橋工科大学への経過と現状をまとめたものです。

これからも産学連携を推進し、人材育成に貢献することで「地域の知の拠点」としての機能を担って参る所存です。公立の工科系単科大学として、激動の時代に最新技術を適応することで対応し、活躍することのできる人材育成を目標にまいります。

今、まさに教育や研究の成果を社会への新しい価値創造に還元できるかが問われております。

この冊子に示される本学の足跡からこれからの前橋工科大学をご想像いただき、有能な若者が本学で楽しく学問できるようご支援、ご指導賜れば幸甚です。

前橋工科大学学長 今村 一之

# 目 次

はじめに

1	沿革	1
2	大学データ	4
(1)	学部・大学院の構成	4
(2)	教職員	8
(3)	入学試験実施状況	12
(4)	教育	15
(5)	学修成果	18
(6)	就職・進学	22
(7)	学生支援	24
(8)	ファカルティ・デベロップメント	26
(9)	研究	27
(10)	地域連携	28
(11)	国際交流	30
3	施設・設備	31
(1)	配置図	31
(2)	施設・設備一覧	32
(3)	附属図書館	35
(4)	自習学修環境の整備状況	36

◆この冊子では、前橋工科大学の教育、研究、就職状況、地域貢献等に関するデータを中心に掲載しています。

# 1 沿革

## 〔前橋市立工業短期大学〕

- 昭 27. 4. 1 前橋市岩神町 1084 番地に前橋市立工業短期大学（建設工業科第 2 部、入学定員 80 人）設置
- 昭 41.10. 8 上佐鳥町 1560 番地に全面移転
- 昭 48. 4. 1 学則改正により専攻分離（土木工学専攻、建築学専攻）し、入学定員を 140 人に増員
- 平 6. 4. 1 昼夜開講制による建設工学科、建築学科、情報工学科開設（入学定員 240 人）
- 平 8.12.11 新研究棟=4 号館（鉄筋コンクリート造 5 階建）竣工
- 平 9. 3.25 学生会館=メイビットホール（鉄骨造 2 階建）竣工
- 平 12. 3.31 前橋市立工業短期大学廃止

## 〔前橋工科大学〕

- 平 8. 4.30 前橋工科大学設置認可申請
- 平 8.12.19 前橋工科大学設置認可
- 平 9. 4. 1 前橋工科大学開学（昼夜開講制：工学部建設工学科、建築学科、情報工学科 入学定員 240 人）  
初代学長に道脇義正就任（前橋市立工業短期大学学長兼務）
- 平 9. 4.10 前橋工科大学第 1 回入学式
- 平 9. 6. 3 開学記念式典挙行
- 平 12. 6.30 前橋工科大学大学院工学研究科設置申請
- 平 12.12.21 前橋工科大学大学院工学研究科設置許可
- 平 13. 3.23 前橋工科大学学位記授与式（第 1 回目の卒業生輩出）
- 平 13. 4. 1 前橋工科大学大学院工学研究科修士課程開設（建設工学専攻、建築学専攻、システム情報工学専攻 入学定員 36 人）  
前橋工科大学学長に道脇義正就任（再選）
- 平 13.12.14 大学院棟=5 号館（鉄筋コンクリート造 4 階建）竣工
- 平 14. 1.22 高崎経済大学と教育・研究の連携について覚書締結
- 平 14. 6.28 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程設置申請
- 平 14.12.18 高崎経済大学と単位互換（大学院間）に関する覚書締結
- 平 14.12.19 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程設置許可
- 平 15. 1.29 群馬県公立 3 大学（高崎経済大学・前橋工科大学・群馬県立女子大学）の教育・研究の連携について合意書締結
- 平 15. 3. 3 群馬県公立 3 大学間の大学院における単位互換覚書締結
- 平 15. 3. 6 中華人民共和国北京工業大学との協力と交流に関する協定締結
- 平 15. 3.25 前橋工科大学大学院工学研究科修士課程学位記授与式（第 1 回目の修了生輩出）
- 平 15. 4. 1 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程開設（環境・情報工学専攻 入学定員 4 人）  
前橋工科大学大学院工学研究科修士課程を博士前期課程とする。  
学長に松島巖就任
- 平 16. 1.21 群馬県公立 3 大学間の学部における単位互換覚書締結
- 平 16.10.15 第 1 回北京工業大学との交流による学生受入れ  
体育館（鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 2 階建）竣工
- 平 17. 3.15 群馬産業技術センターと研究・技術開発の連携に関する協定締結
- 平 17. 4. 1 クラブ棟（鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造 2 階建）竣工
- 平 17. 6.28 第 1 回北京工業大学との交流による学生派遣

平 17. 10. 31	(株)群馬銀行と連携協定締結
平 18. 2. 15	群馬大学、前橋工科大学、前橋商工会議所による科学技術振興及び地域文化発展のための連携に関する協定締結
平 18. 2. 25	一般選抜（前期日程）に県外入試会場設置（東京・名古屋）
平 18. 3. 24	前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程学位記授与式、第1回目の修了生を送り出す 学位：博士（工学）
平 18. 6. 30	前橋工科大学工学部学科改編届出
平 18. 8. 3	桐生信用金庫と連携協定締結
平 19. 3. 22	群馬大学と包括連携協定締結
平 19. 4. 1	前橋工科大学工学部学科改編（社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科、総合デザイン工学科 入学定員 262 人） 学長に江守克彦就任
平 19. 8. 10	第1回こども科学実験教室開催（～12日） 於：前橋テルサ
平 19. 10. 1	5号館南駐車場舗装整備竣工（124台収容）
平 20. 2. 20	一般選抜（前期日程）県外入試会場に仙台会場追加
平 20. 2. 25	しのめ信用金庫（旧ぐんま信用金庫）と連携協定締結
平 20. 3. 3	新管理・講義棟=1号館（鉄骨鉄筋コンクリート造6階建）竣工
平 20. 4	地域課題共同研究プロジェクト事業スタート
平 20. 5. 8	建設工学科（昼間主コース）J A B E E 認定
平 20. 6. 1	開学10周年記念式典及び管理・講義棟=1号館竣工式
平 20. 12. 11	前橋市教育委員会と覚書（教育連携の確立と教育力の向上）締結
平 20. 12. 3	「前橋工科大学の理念・目的・目標」の制定
平 21. 4. 1	地域連携推進センター改組・名称変更（旧地域研究開発センター）
平 21. 12. 10	前橋工科大学学生協創立総会（組合成立：平成22.1.26）
平 21. 12. 14	旧管理棟・コミュニケーションホール解体工事（～平成22.3.26迄）
平 22. 3. 29	大学機関別認証評価認定（受審機関＝（独）大学評価・学位授与機構）
平 22. 3	中庭緑化（4号館－5号館）
平 22. 4. 1	生物工学科教職課程開設 高等学校教諭一種免許状（理科） 大学構内にバス停「前橋工科大前」設置
平 23. 1. 26	「前橋工科大学将来構想2010」評議会とりまとめ
平 23. 4. 1	前橋工科大学大学院工学研究科博士前期課程改編（建設工学専攻、建築学専攻、生命情報学専攻、システム生体工学専攻、生物工学専攻 入学定員 48 人） 学長に辻幸和就任
平 23. 9. 9	実験棟1（鉄筋コンクリート造3階建）竣工
平 24. 8. 23	中華人民共和国吉林建筑工程学院城建学院との協力と交流に関する協定締結
平 24. 11. 28	昌賢学園群馬医療福祉大学との大学教育研究連携に関する協定締結
平 25. 2. 12	タイ王国カセサート大学工学部との覚書の締結
平 25. 2. 18	共愛学園前橋国際大学との大学教育研究連携に関する協定締結
平 25. 3. 14	群馬県内公立4大学（群馬県立女子大学、群馬県立県民健康科学大学、高崎経済大学）間の学部における単位互換覚書締結
平 25. 3. 28	(株)東和銀行との連携協定締結
平 25. 4. 1	公立大学法人前橋工科大学に移行 第一期中期目標期間（平成25年度から平成30年度まで）開始 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程改編（環境・生命工学専攻 入学定員 4 人）
平 26. 4. 1	生物工学専攻教職課程開設 高等学校教諭専修免許状（理科）
平 27. 4. 1	学長に星和彦就任

平 27. 9. 18	ベトナム国立ダナン工科大学との協力と交流に関する協定締結
平 29. 3. 23	大学機関別認証評価認定(受審機関=(独)大学改革支援・学位授与機構)
平 29. 6. 3	開学20周年記念式典 於：前橋テルサ
平 29. 11. 9	実験棟2(鉄骨造2階建)竣工
平 30. 12. 4	実験棟解体工事
平 31. 4. 1	学長に星和彦就任(再選) 第二期中期目標期間(平成31年度から令和6年度まで)開始 「前橋市出身入学者特待生」制度を開始。特待生として4人の学生が入学
令 1. 11. 18	前橋市の協力により、ふるさと納税に「前橋工科大学支援」メニューを創設
令 1. 12. 7	大人向けの体験型学習事業「大人の科学教室」を開始
令 2. 1. 24	学業成績優秀者表彰制度開始
令 2. 6. 10	群馬トヨペット株式会社との包括連携協定締結
令 2. 10. 26	群馬県住宅供給公社との包括連携協定締結
令 3. 3. 12	群馬県など6機関との「ぐんま次世代産業創出・育成に関する連携協定」締結
令 3. 3. 25	生活協同組合コープぐんまとの包括連携協定締結
令 3. 4. 1	学長に今村一之就任
令 4. 4. 1	前橋工科大学工学部学科改編(建築・都市・環境工学群、情報・生命工学群 入学定員264人)
令 5. 4. 1	ソーシャルデザイン研究センター及びバイオサイエンス研究センターを設置

## 2 大学データ

### (1) 学部・大学院の構成

#### ① 学部の収容定員

<学群>

(単位：人)

学部名	学群名	入学定員	編入学定員	収容定員	備考
工学部	建築・都市・環境工学群	132	第3年次に3人	534	
	情報・生命工学群	132	第3年次に3人	534	
	合計	264	6	1,068	

※ 令和4年度入学者から学生募集を開始

<学科>

(単位：人)

学部名	学科名	入学定員	編入学定員	収容定員	備考
工学部	社会環境工学科	47	-	188	
	建築学科	51	-	204	
	生命情報学科	43	-	172	
	システム生体工学科	43	-	172	
	生物工学科	43	-	172	
	総合デザイン工学科	40	2年次 1 3年次 1	165	夜間開講制
	合計	267	2	1,073	

※ 令和3年度入学者をもって学生募集を停止

(出典：前橋工科大学学則)

#### ② 大学院の収容定員

(単位：人)

研究科名	課程名	専攻名	入学定員	収容定員	備考
工学研究科	博士前期課程	建設工学専攻 (M)	10	20	
		建築学専攻 (M)	12	24	
		生命情報学専攻 (M)	10	20	
		システム生体工学専攻 (M)	10	20	
		生物工学専攻 (M)	6	12	
	博士後期課程	環境・生命工学専攻 (D)	4	12	
	合計		52	108	

※ M (Master) は博士前期課程、D (Doctor) は博士後期課程

(出典：前橋工科大学大学院学則)

③ 学部の学生数

令和6年5月1日現在

(単位：人)

学群・学科名	1年次		2年次		3年次		4年次		合計		比率		
建築・都市・環境工学群	146		150		147				443				
内訳	男子	106	男子	112	男子	100	男子		男子	318	男子	71.8	
	女子	40	女子	38	女子	47	女子		女子	125	女子	28.2	
情報・生命工学群	161		138		154				453				
内訳	男子	128	男子	106	男子	124	男子		男子	358	男子	79.0	
	女子	33	女子	32	女子	30	女子		女子	95	女子	21.0	
社会環境工学科							67		67				
内訳	男子		男子		男子		男子	62	男子	62	男子	92.5	
	女子		女子		女子		女子	5	女子	5	女子	7.5	
建築学科							61		61				
内訳	男子		男子		男子		男子	45	男子	45	男子	73.8	
	女子		女子		女子		女子	16	女子	16	女子	26.2	
生命情報学科							61		61				
内訳	男子		男子		男子		男子	52	男子	52	男子	85.2	
	女子		女子		女子		女子	9	女子	9	女子	14.8	
システム生体工学科							54		54				
内訳	男子		男子		男子		男子	37	男子	37	男子	68.5	
	女子		女子		女子		女子	17	女子	17	女子	31.5	
生物工学科							53		53				
内訳	男子		男子		男子		男子	34	男子	34	男子	64.2	
	女子		女子		女子		女子	19	女子	19	女子	35.8	
総合デザイン工学科							42		42				
内訳	男子		男子		男子		男子	26	男子	26	男子	61.9	
	女子		女子		女子		女子	16	女子	16	女子	38.1	
<b>合計</b>	307		288		301		338		1,234				
内訳	男子	234	男子	218	男子	224	男子	256	男子	932	男子	75.5	
	女子	73	女子	70	女子	77	女子	82	女子	302	女子	24.5	
出身地	市内	21		17		18		21		77		6.2	
	県内(市内含まない)	60		59		65		75		259		21.0	
	県外	226		212		218		242		898		72.8	
<b>合計</b>	307		288		301		338		1,234				

(出典：学校基本調査等)

④ 研究科の学生数

(ア) 大学院博士前期課程

令和6年5月1日現在

(単位：人)

専攻名		1年次		2年次		合計		比率	
建設工学専攻		12		11		23			
	内訳	男子	11	男子	10	男子	21	男子	91.3
		女子	1	女子	1	女子	2	女子	8.7
建築学専攻		16		14		30			
	内訳	男子	14	男子	11	男子	25	男子	83.3
		女子	2	女子	3	女子	5	女子	16.7
生命情報学専攻		13		9		22			
	内訳	男子	13	男子	9	男子	22	男子	100.0
		女子	0	女子	0	女子	0	女子	0.0
システム生体工学専攻		23		25		48			
	内訳	男子	19	男子	23	男子	42	男子	87.5
		女子	4	女子	2	女子	6	女子	12.5
生物学専攻		10		16		26			
	内訳	男子	5	男子	10	男子	15	男子	57.7
		女子	5	女子	6	女子	11	女子	42.3
合計		74		75		149			
	内訳	男子	62	男子	63	男子	125	男子	83.9
		女子	12	女子	12	女子	24	女子	16.1
出身地	市内	8		8		16		9.3	
	県内(市内含まない)	24		15		39		26.0	
	県外	42		52		94		64.7	
合計		74		75		149			

(出典：学校基本調査等)

## (イ) 大学院博士後期課程

令和6年5月1日現在

(単位：人)

専攻名		1年次		2年次		3年次		合計		比率	
環境・生命工学専攻		4		2		7		13			
内訳	男子	4	男子	2	男子	6	男子	12	男子	92.3	
	女子	0	女子	0	女子	1	女子	1	女子	7.7	
合計		4		2		7		13			
出身地	市内	0		0		1		1		7.7	
	県内(市内含まない)	1		1		2		4		30.8	
	県外	3		1		4		8		61.5	
合計		4		2		7		13			

(出典：学校基本調査等)

## (2) 教職員

### ① 教員数

令和6年5月1日現在

(単位：人)

担当する学群等	専任教員数					非常勤 教員数
	教授	准教授	講師	助教	合計	
建築・都市・環境工学群	9	16	4	1	30	58
情報・生命工学群	14(1) <sup>※1</sup>	12	0	4(1) <sup>※1</sup>	30	32
基礎教育センター	2	4	1	0	7	42 <sup>※2</sup>
教職センター	1 <sup>※4</sup>	0	0	0	1	
合計	26	32	5	5	68	132 <sup>※3</sup>

※1：( )内は外国人教員の内数

※2：工学基礎科目担当12人を含む

※3：非常勤教員は複数の学群を担当していることがあるため、合計数は延べ数

実質の教員数は131人

※4：特任教授1人

### ② 専任教員の年齢分布

令和6年5月1日現在

(単位：人)

	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 ～ 65歳	66歳 ～ 70歳	合計
教授					1	4	7	13	1	26
准教授		1	1	3	10	10	5	2		32
講師		1			2	1	1			5
助教	2	2			1					5
合計	2	4	1	3	14	15	13	15	1	68

(出典：人給データ)

③ 専任教員の性別割合

令和6年5月1日現在

(単位：人)

	人数	割合
男性	61	90%
女性	7	10%
合計	68	

(出典：人給データ)

④ 専門教育科目の科目区別専任教員担当率

令和6年4月1日現在

(単位：科目)

	必修科目数			選択科目数			必修・選択科目数計
	科目数	専任教員担当科目数	専任教員担当率	科目数	専任教員担当科目数	専任教員担当率	
工学基礎科目	5	4	80.0%	-	-	-%	5
建築・都市・環境工学群	46	44	95.7%	96	67	79.2%	142
学群共通科目	7	7	100.0%	10	9	90.0%	17
土木・環境プログラム	18	18	100.0%	17	12	70.6%	35
建築都市プログラム	17	15	88.2%	29	25	86.2%	46
工学デザインプログラム	4	4	100.0%	40	21	52.5%	44
情報・生命工学群	44	38	86.4%	71	53	74.6%	115
学群共通科目	5	5	100.0%	11	8	72.7%	16
情報システムプログラム	11	9	81.8%	27	17	63.0%	38
医工学プログラム	13	10	76.9%	19	17	89.5%	32
生物応用プログラム	15	14	93.3%	14	11	78.6%	29
合計	95	86		167	120		262

(出典：令和6年度学生便覧)

※令和3年度までは学科別に整理していたが、令和4年度からは再編後の新課程による区分としている。

※ここでいう専任教員とは、専任の教授又は准教授のことをいう。

※開講年次が到来していない未開講科目も含む。

⑤ ティーチングアシスタント（TA）採用実績

令和5年度採用実績（延べ人数）

（単位：人）

専攻名	期	人数
建設工学専攻	前期	11
	後期	10
建築学専攻	前期	14
	後期	15
生命情報学専攻	前期	11
	後期	9
システム生体工学専攻	前期	12
	後期	7
生物工学専攻	前期	24
	後期	24
合 計		137

⑥ リサーチアシスタント（RA）採用実績

令和5年度採用実績（延べ人数）

（単位：人）

区分	人数
本学実施の研究プロジェクト	3
科学研究費補助金	0
共同研究	0
合 計	3

⑦ 研究科の教員数（研究指導教員数及び研究指導補助教員数、非常勤教員数）

令和6年5月1日現在

（単位：人）

専攻名	延べ研究 指導教員	研究指導 補助教員	非常勤 教員	専攻計
建設工学専攻（M）	8	1	0	9
建築学専攻（M）	13	3	3	19
生命情報学専攻（M）	9	0	4	13
システム生体工学専攻（M）	10	1	0	11
生物工学専攻（M）	9	1	8	18
環境・生命工学専攻（D）	41	13	0	54
合 計	90	19	15	124

（出典：令和6年度学生便覧（非常勤教員）等）

※博士後期課程（D）は、環境・生命工学専攻の1専攻であり、博士前期課程（M）の教員と重複している。

⑧ 事務局構成及び職員数

令和6年5月1日現在

（単位：人）

所 属 名		常勤 職員	非常勤 職員	職員 数計	左記常勤職員の内訳		
					法人採用職員	前橋市派遣 まちづくり公社派遣	
事務局	事務局長	1	0	1	0	1	
	総務課	総務課長	1	0	1	0	1
		総務企画係	7	3	10	0	7
		財務係	4	0	4	2	2
		学群事務員	0	7	7	0	0
	学務課	学務課長	1	0	1	0	1
		教務係	4	2	6	2	2
		学生支援係	3	5	8	0	3
		入試係	4	1	5	2	2
		地域貢献・研究支援係	3	2	5	1	2
合 計		28	20	48	7	21	

（出典：事務分担表）

### (3) 入学試験実施状況

#### ① 学部入学試験

2024年度入学試験実績

(単位：人)

学群名	入試種別		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	入学者数	定員充足率	
建築・都市・環境 工学群	一般選抜	前期日程	90	265	238	119	2.00	96	1.11	
		中期日程	12	322	105	42	2.50	18		
	特別選抜	総合型	土木・環境	3	3	3	3	1.00		3
			建築都市	3	10	10	3	3.33		3
			工学デザイン	3	10	10	4	1.86		4
		学校推薦型	土木・環境	7	12	12	8	1.50		8
			建築都市	7	32	32	7	4.57		7
			工学デザイン	7	13	13	7	1.86		7
帰国生徒・私費外国人留学生		若干名	1	0	0	0	0			
合計			132	668	423	193	2.19	146		
情報・生命 工学群	一般選抜	前期日程	90	243	229	128	1.79	100	1.22	
		中期日程	12	405	121	57	2.12	27		
	特別選抜	総合型	情報システム	3	18	18	4	4.50		4
			医工学	3	9	9	4	2.25		4
			生物応用	3	8	8	4	2.00		4
		学校推薦型	情報システム	7	18	18	8	2.25		8
			医工学	7	8	8	7	1.14		7
			生物応用	7	17	17	7	2.43		7
	帰国生徒・私費外国人留学生		若干名	1	1	0	0	0		
	合計			132	727	429	219	1.96		161
総合計			264	1395	852	412	2.07	307	1.16	

#### ② 学部編入学試験

2024年度入学試験実績

(単位：人)

学群名	入試種別		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	入学者数	定員充足率
建築・都市・環境 工学群	第3年次編入学	土木・環境	1	-	-	-	-	-	0.33
		建築都市	1	1	1	1	1.00	1	
		工学デザイン	1	1	1	1	1.00	1	
情報・生命 工学群		情報システム	1	-	-	-	-	-	
		医工学	1	-	-	-	-	-	
		生物応用	1	-	-	-	-	-	
合計			6	2	2	2	1.00	2	

③ 大学院博士前期課程入学試験

2024 年度入学試験実績

(単位：人)

専攻名	入試種別		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	入学者数	定員充足率
建設工学専攻	7月日程	進学者選抜	10	10	10	10	1.00	9	1.20
		一般選抜		1	1	1	1.00	1	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
	2月日程	進学者選抜	若干名	2	2	2	1.00	2	
		一般選抜		-	-	-	-	-	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		1	1	1	1.00	0	
合 計			10	14	14	1.00	12		
建築学専攻	7月日程	進学者選抜	12	17	17	16	1.06	15	1.33
		一般選抜		2	2	0	-	-	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
	2月日程	一般選抜	-	-	-	-	-		
		社会人特別選抜	-	-	-	-	-		
		外国人留学生特別選抜	1	1	1	1.00	1		
	合 計			12	20	20	1.18	16	
生命情報学専攻	7月日程	進学者選抜	10	10	10	10	1.00	10	1.30
		一般選抜		-	-	-	-	-	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
	2月日程	進学者選抜	若干名	4	4	4	1.00	3	
		一般選抜		-	-	-	-	-	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
合 計			10	14	14	1.00	13		
システム生体工学専攻	7月日程	進学者選抜	10	20	20	20	1.00	19	2.30
		一般選抜		1	1	1	1.00	1	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		1	1	1	1.00	1	
	2月日程	進学者選抜	若干名	2	2	2	1.00	2	
		一般選抜		-	-	-	-	-	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
合 計			10	24	24	1.00	23		

専攻名	入試種別		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	入学者数	定員充足率
生物工学専攻	7月日程	進学者選抜	6	8	8	8	1.00	8	
		一般選抜		-	-	-	-	-	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
	2月日程	一般選抜	若干名	2	2	2	1.00	2	
		社会人特別選抜		-	-	-	-	-	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
合計		6	10	10	10	1.00	10	1.67	
総合計			48	82	82	79	1.04	74	1.54

④ 大学院博士後期課程入学試験

2024年度入学試験実績

(単位：人)

専攻名	入試種別		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	入学者数	定員充足率
環境・生命工学専攻 環境デザイン工学分野	11月日程	外国人留学生特別選抜	4	-	-	-	-	-	
	2月日程	進学者選抜		-	-	-	-	-	
		一般選抜		-	-	-	-	-	
		社会人特別選抜		1	1	1	1.00	1	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
環境・生命工学専攻 生命工学分野	11月日程	外国人留学生特別選抜	4	-	-	-	-	-	
	2月日程	進学者選抜		1	1	1	1.00	1	
		一般選抜		-	-	-	-	-	
		社会人特別選抜		2	2	2	1.00	2	
		外国人留学生特別選抜		-	-	-	-	-	
合計		4	4	4	4	1.00	4	1.00	

#### (4) 教育

##### ① 外国語技能検定試験の単位認定

(単位：人)

学科名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社会環境工学科	-	-	1	-	
建築学科	1	3	3	-	
生命情報学科	3	2	-	1	
システム生体工学科	1	1	-	1	
生物工学科	-	-	1	-	
総合デザイン工学科	-	-	-	-	
建築・都市・環境学群	-	-	-	3	
情報生命学群	-	-	-	2	
合計	5	6	5	7	

※ 外国語技能検定試験の単位認定とは、学生が在学中に外国語技能検定試験等で所定の成果を得た場合、  
 本学における授業科目の履修とみなし、卒業要件単位として単位認定する制度

##### ② 他学科・他学群履修の利用状況

(履修登録科目延べ数)

(単位：人)

学科・学群名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社会環境工学科	0	5	13	2	
建築学科	4	15	17	9	
生命情報学科	6	25	10	7	
システム生体工学科	2	0	9	6	
生物工学科	9	5	0	0	
総合デザイン工学科	18	27	58	27	
建築・都市・環境学群	-	-	-	7	
情報生命学群	-	-	-	1	
合計	39	77	107	59	

※ 他学科履修とは、自分が所属する学科以外の専門教育科目を履修できる制度

##### ③ 単位互換利用状況

令和5年度実績

(単位：人)

大学名	受入れ			派遣		
	男	女	計	男	女	計
高崎経済大学						
群馬県立女子大学						
群馬県立県民健康科学大学						
群馬大学						
合計						

※ 単位互換とは、単位互換協定に基づき他大学の単位互換科目を受講できる制度

④ 授業形態別科目数（共通教育科目・専門科目）

令和3年度まで（6学科制）

（単位：科目数）

区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			
	講義	演習	実験・実習	講義	演習	実験・実習	講義	演習	実験・実習	講義	演習	実験・実習	
昼間5学科 共通教育科目	44	0	1	44	0	1	44	0	1	44	0	1	
総合デザイン工学科 基礎教育科目	31	0	1	32	0	1	32	0	1	32	0	1	
専門	社会環境工学科	34	8	6	34	8	6	35	9	5	34	8	5
	建築学科	45	1	12	45	1	12	45	1	12	45	1	12
	生命情報学科	38	9	1	37	9	1	37	10	1	37	10	1
	システム生体工学科	31	9	12	26	9	12	26	9	12	25	9	12
	生物工学科	30	2	7	30	2	7	30	2	7	30	2	7
	総合デザイン工学科	55	0	11	52	0	10	54	0	13	54	0	13
合計	308	29	51	300	29	50	303	31	52	301	30	52	

令和4年度から（2学群制）

区分	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	講義	演習	実験・実習	講義	演習	実験・実習	講義	演習	実験・実習
教養基礎科目	43	0	1	43	0	1	43	0	1
工学基礎科目	5	0	0	5	0	0	5	0	0
建築・都市・環境工学群合計	102	5	30	101	7	28	107	7	28
学群共通科目	14	2	1	14	2	1	14	2	1
土木・環境プログラム	26	3	6	26	5	4	26	5	4
建築都市プログラム	37	0	9	36	0	9	37	0	9
工学デザインプログラム	25	0	14	25	0	14	30	0	14
情報・生命工学群合計	93	16	10	93	17	10	93	17	10
学群共通科目	12	3	2	12	3	2	12	3	2
情報システムプログラム	33	8	0	33	9	0	33	9	0
医工学プログラム	24	4	4	24	4	4	24	4	4
生物応用プログラム	24	1	4	24	1	4	24	1	4
合計	243	21	41	242	24	39	248	24	39

⑤ 共通教育科目・基礎教育科目・教養基礎科目の1クラス当たりの平均受講登録者数

(1) 学科再編前の6学科制における共通教育科目・基礎教育科目

(ア) 総合デザイン工学科以外の5学科

(単位：人)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人文・社会科学科目	74.9	77.2	26.3	6.5	
保健体育	38.7	55.2	0.0	0.0	
外国語科目	36.7	36.8	19.7	6.2	
自然科学科目	93.8	78.1	17.8	6.9	

(イ) 総合デザイン工学科

(単位：人)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
基礎教育科目	31.0	27.6	15.4	4.9	
うち外国語科目	27.5	25.2	9.7	4.0	

(2) 学科再編後の2学群制における教養基礎科目

(単位：人)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人文・社会科学科目	—	—	73.9	84.2	
保健体育	—	—	58.3	64.7	
外国語科目	—	—	33.9	33.8	
自然科学科目	—	—	60.6	67.2	

※学科再編により令和4年度から2学群制における教養基礎科目が開講された。以前の6学科制の共通教育科目・基礎教育科目は、対象者が在学するうちは引き続き開講。

## (5) 学修成果

### ① 標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内の卒業（修了）率

$$\text{標準修業年限内卒業（修了）率} = \frac{\text{標準修業年限で卒業（修了）した者の数}}{\text{標準修業年限（例：4年制学部であれば4年）前の入学者数}}$$

$$\text{「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（注1）} = \frac{\text{Aのうち、（標準修業年限×1.5）年間に学位を取得した者の数（注2）}}{\text{（標準修業年限×1.5）年前の入学者数（A）}}$$

（注1）「標準修業年限×1.5」の算出において、端数がある場合は、1年として切り上げる。

（注2）博士課程においては、便宜上、単位取得満期退学後に学位を取得した者を含む。

#### （ア）学部

入学年度別標準修業年限内の卒業率

学科名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
社会環境工学科	81.1%	85.2%	86.8%	90.0%	82.0%
建築学科	86.2%	82.3%	87.0%	87.5%	80.0%
生命情報学科	75.0%	69.6%	75.0%	80.0%	78.0%
システム生体工学科	73.6%	83.7%	73.9%	83.0%	95.5%
生物工学科	76.6%	83.3%	81.8%	85.7%	89.6%
総合デザイン工学科	81.8%	78.3%	71.7%	79.2%	72.3%
<b>学部全体</b>	<b>79.2%</b>	<b>80.7%</b>	<b>79.7%</b>	<b>84.3%</b>	<b>82.7%</b>

入学年度別「標準修業年限×1.5」年内の卒業率

学科名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
社会環境工学科	92.2%	90.7%	92.5%	88.9%	92.5%
建築学科	98.3%	92.9%	91.4%	85.5%	92.6%
生命情報学科	86.0%	81.6%	88.5%	87.0%	86.5%
システム生体工学科	73.3%	77.6%	79.2%	89.8%	84.8%
生物工学科	95.6%	95.5%	85.1%	97.9%	90.9%
総合デザイン工学科	77.1%	86.0%	86.4%	82.6%	87.0%
<b>学部全体</b>	<b>87.6%</b>	<b>87.4%</b>	<b>87.6%</b>	<b>88.5%</b>	<b>89.2%</b>

## (イ) 大学院博士前期課程

入学年度別標準修業年限内の修了率

専攻名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
建設工学専攻	80.0%	90.0%	77.8%	88.9%	66.7%
建築学専攻	86.7%	83.3%	85.7%	85.7%	83.3%
生命情報学専攻	75.0%	100.0%	100.0%	90.0%	100.0%
システム生体工学専攻	93.3%	92.9%	100.0%	87.5%	100.0%
生物工学専攻	100.0%	100.0%	88.9%	88.9%	100.0%
<b>博士前期課程全体</b>	<b>88.9%</b>	<b>91.3%</b>	<b>88.2%</b>	<b>87.9%</b>	<b>92.0%</b>

入学年度別「標準修業年限×1.5」年以内の修了率

専攻名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
建設工学専攻	62.5%	80.0%	90.0%	88.9%	88.9%
建築学専攻	100.0%	93.3%	100.0%	85.7%	85.7%
生命情報学専攻	100.0%	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%
システム生体工学専攻	81.8%	93.3%	92.9%	100.0%	100.0%
生物工学専攻	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	88.9%
<b>博士前期課程全体</b>	<b>88.1%</b>	<b>90.7%</b>	<b>95.7%</b>	<b>91.2%</b>	<b>91.2%</b>

## (ウ) 大学院博士後期課程

入学年度別標準修業年限内の修了率

専攻名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
環境・生命工学専攻	0.0%	33.3%	20.0%	20.0%	25.0%

入学年度別「(標準修業年限×1.5)」年以内の修了率

専攻名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
環境・生命工学専攻	0.0%	50.0%	66.7%	33.3%	40.0%

② 単位修得率

(ア) 学部（6学科制）

学科名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社会環境工学科	87.9%	83.6%	82.9%	82.2%	
建築学科	89.0%	89.0%	88.5%	91.7%	
生命情報学科	79.4%	79.8%	77.0%	74.1%	
システム生体工学科	92.7%	88.5%	86.7%	84.3%	
生物工学科	88.4%	86.0%	89.0%	90.1%	
総合デザイン工学科	79.1%	81.8%	81.9%	77.4%	
<b>学部全体</b>	<b>85.9%</b>	<b>84.8%</b>	<b>84.3%</b>	<b>83.6%</b>	

(イ) 学部（2学群制）

専攻名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
建築都市環境学群	-	-	89.6%	88.0%	
情報生命学群	-	-	86.7%	84.7%	
<b>学群全体</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>88.2%</b>	<b>86.4%</b>	

(ウ) 大学院博士前期課程

専攻名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
建設工学専攻	98.1%	94.4%	84.4%	91.5%	
建築学専攻	62.4%	77.0%	83.0%	78.5%	
生命情報学専攻	100.0%	96.4%	82.9%	98.9%	
システム生体工学専攻	92.1%	93.6%	83.8%	89.8%	
生物工学専攻	100.0%	98.4%	100.0%	100.0%	
<b>博士前期課程全体</b>	<b>87.0%</b>	<b>91.1%</b>	<b>86.1%</b>	<b>91.2%</b>	

(エ) 大学院博士後期課程

専攻名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
環境・生命工学専攻	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

③ 学部生卒業研究着手率

学科名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社会環境工学科	96.7	89.1%	83.0%	91.0%	
建築学科	91.2	89.8%	85.0%	93.4%	
生命情報学科	83.3	77.8%	71.9%	70.5%	
システム生体工学科	87.5	81.7%	88.9%	88.9%	
生物工学科	86.5	92.3%	84.9%	92.5%	
総合デザイン工学科	80.4	84.5%	84.9%	88.1%	
<b>学部全体</b>	<b>87.7</b>	<b>85.6%</b>	<b>82.8%</b>	<b>87.3%</b>	

⑤ 留年・休学・退学の状況

令和5年度実績（延べ人数）

（単位：人）

区 分	学 部	大学院
休学	35	5
退学	22	4
除籍	3	2
合 計	60	11

(6) 就職・進学

①全卒業（修了）者に対する就職率＝新規就職者（現職・自営・企業を含む）／卒業（修了）者数

②就職希望者に対する就職率＝新規就職者（現職・自営・企業を除く）／就職希望者数

③全卒業（修了）者に対する進学率＝進学者数（大学院＋専門学校）／卒業（修了）者数

(ア) 学部

令和5年度卒業生実績（令和6年4月1日現在）

（単位：人）

学科名	卒業生数	就職希望者数	新規就職者数 (現職・自営・起業)	①就職者数 卒業生数	②就職者数 就職希望者	進学者数 (うち大学院)	③進学者数 卒業生数
社会環境工学科	43	32	32 (0)	74.4%	100.0%	11 (11)	25.6%
建築学科	50	32	32 (0)	64.0%	100.0%	15 (15)	30.0%
生命情報学科	44	30	27 (0)	61.4%	90.0%	14 (14)	31.8%
システム生体工学科	45	20	19 (0)	42.2%	95.0%	25 (25)	55.6%
生物工学科	45	30	30 (0)	66.7%	100.0%	14 (13)	31.1%
総合デザイン工学科	40	35	32 (0)	80.0%	91.4%	2 (2)	5.0%
合計	267	179	172 (0)	64.4%	96.1%	81 (80)	30.3%

※9月卒業者を含む。（生命情報学科・総合デザイン工学科）

(イ) 大学院

令和5年度修了生実績（令和6年4月1日現在）

（単位：人）

専攻名	修了者数	就職希望者数	新規就職者数 (現職・自営・起業)	①就職者数 修了者数	②就職者数 就職希望者	進学者数	③進学者数 修了者数
建設工学専攻	5	5	5 (0)	100.0%	100.0%	0	0.0%
建築学専攻	10	10	10 (0)	100.0%	100.0%	0	0.0%
生命情報学専攻	6	5	5 (0)	83.3%	100.0%	1	16.7%
システム生体工学専攻	19	18	18 (0)	94.7%	100.0%	0	0.0%
生物工学専攻	8	8	8 (0)	100.0%	100.0%	0	0.0%
環境・生命工学専攻	1	0	0 (1)	100.0%	0.0%	0	0.0%
合計	49	46	46 (1)	95.9%	100.0%	1	2.0%

就職先(令和5年度卒業・修了生)

【学部】

■社会環境工学科

㈱IR東日本ビルディング	
㈱NIPPO	
㈱ネクスコ・エンジニアリング東北	
㈱ヤマト	
㈱奥村組	2
五洋建設㈱	
㈱鴻池組	
首都高技術㈱	
新日本設計㈱	
㈱大本組	
中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京㈱	
中日本高速道路㈱	
帝都自動車交通㈱	
東急建設㈱	
東日本旅客鉄道㈱	2
北陸施設工業㈱	
群馬県庁	
広島県庁	
静岡県庁	2
長野県庁	
東京都庁	2
福島県庁	
さいたま市役所	
小山市役所	
前橋市役所	2
富士市役所	
名古屋市役所	
(大学院進学先)	
前橋工科大学大学院	11

■建築学科

㈱U'plan	
アーネストアーキテクト㈱	
㈱アーネストワン	
㈱アクアラボ	
㈱ジンスホールディングス	
スタートCAM㈱	
ダイダン㈱	
㈱タカヤ	
㈱タキナミ	
㈱ヤマウラ	
㈱ヤマト	
ヤマハサウンドシステム㈱	
㈱ヨシザワ建築構造設計	
㈱岡本設計	
九州旅客鉄道㈱	
㈱結	
佐田建設㈱	
埼玉建興㈱	
三ツ星ハウジング㈱	
㈱三晃空調	
㈱森エンジニアリング	
㈱石井設計	2
川口土木建築工業㈱	
大成建設㈱	
㈱朝日工業社	
㈱長谷工コーポレーション	
菱機工業㈱	
㈱復建技術コンサルタント	
㈱北洲	
木内建設㈱	
㈱鐵建	
(大学院進学先)	
千葉大学大学院	
前橋工科大学大学院	13
東京都立大学大学院	

■生命情報学科

GLOBAL GATEWAY㈱	
SCSK Minorソリューションズ㈱	
T&D情報システム㈱	
㈱Uホールディングス	
エクシオ・コアイノベーション㈱	
㈱エクスブレイン	
㈱オープンハウス	
㈱クライム	
㈱コモドリソリューションズ	
㈱ジェイテクトハイテック	
シオステックロジー㈱	
ジャパニアス㈱	
㈱ハイパードライブ	
ペンティオ㈱	
学校法人佐藤栄学園	
楽天グループ㈱	
共同コンピュータ㈱	
金属技研㈱	
上田日本無線㈱	
太陽誘電㈱	
日本精機㈱	

陽進堂ホールディングス㈱	
鈴与商事㈱	
昭和村役場	
鶴岡市役所	
(大学院進学先)	
埼玉大学大学院	
前橋工科大学大学院	13

■システム生体工学科

㈱アイエイアイ	
㈱アイオス	
アイフル㈱	
㈱エスエーティ	
キャノンメディカルシステムズ㈱	
コベルコ建機日本㈱	
コムテュア㈱	
㈱ジーシーシー	2
㈱ジーユー	
㈱シミズオクト	
㈱タマディック	
㈱ノジマ	
㈱ベシアグループソリューションズ	
太陽誘電㈱	
㈱東日本技術研究所	
日本プロセス㈱	
日本光電工業㈱	
有限会社ハートマーケット	
(大学院進学先)	
群馬大学大学院	
前橋工科大学大学院	22
東京工業大学工学部	
東北大学大学院	

■生物工学科

NEXUS㈱	
㈱RKKCS	
アース環境サービス㈱	
㈱エクスブレイン	
㈱クライム	
コーセーインダストリーズ㈱	
コンピュータロン㈱	
㈱サンソウシステムズ	
㈱シード	
ニプロ医工㈱	
㈱バスケル	
㈱プレコヴィエニット	
㈱マミーマート	
㈱ミツバ	
下野農業協同組合(JALしもつけ)	
関東化学㈱	
㈱群馬県食肉卸売市場	
国際医療専門学校 ※進学	
小山農業協同組合	
㈱新日本科学PPD	
仙波糖化工業㈱	
相沢鉄工㈱	
㈱村上農園	
第一三共ケミカルファーマ㈱	
東亜薬品㈱	
栃木トヨタ自動車㈱	
明治安田生命保険相互会社埼玉本部	
有限会社中村牧場	
㈱林牧場	
警察庁	
(大学院進学先)	
前橋工科大学大学院	10
筑波大学大学院	2
名古屋工業大学大学院	

■総合デザイン工学科

㈱LIXIL	
maテレコム㈱	
T&D情報システム㈱	
㈱オンデーズ	
コマニー㈱	
㈱スプレンドーレ	
セキスイケンテリア東海㈱	
㈱タチエス	
㈱ヤマト	
ユキワ精工㈱	
ワイケイホーム㈱	
吉田プラ工業㈱	
駒田建築設計事務所	
群馬県信用保証協会	
合同会社隠岐ゆらぎ	
三菱電機ホーム機器㈱	
㈱新建築社	
新菱冷熱工業㈱	
種水ハウス建設上信越㈱	
大成建設㈱	

㈱中島屋ホテルズ	
東亜工業㈱	
東精機㈱	
東洋電装㈱	
㈱梅垣組	
野村不動産ソリューションズ㈱	
矢島工業㈱	
熊谷市役所	
粕屋町役場	
(大学院進学先)	
前橋工科大学大学院	2

【大学院】

■建設工学専攻

㈱エービーシー	
㈱建設技術研究所	
中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京㈱	
独立行政法人水資源機構	
国土交通省北陸地方整備局	

■建築学専攻

㈱アルテス	
㈱ウルトラスタジオ	
トランスコスモス㈱	
合同会社園田慎二建築設計事務所	
㈱石井設計	2
大和ハウス工業㈱	
㈱池田建築設計事務所	
㈱飯井建築設計事務所	
㈱亦野建築設計事務所	

■生命情報学専攻

ACS㈱	
エヌ・ティ・ティ・システム開発㈱	
㈱トヨタシステムズ	
太陽誘電㈱	
㈱両備システムズ	
前橋工科大学大学院	

■システム生体工学専攻

PHC㈱	2
SBテック/ロジー㈱	
アーグレイ㈱	
エヌ・ティ・ティ・コムウェア㈱	
㈱ダイブク	
㈱トブコン	
㈱ビードトメディカル	
㈱フジジオ	
沖電気工業㈱	
三菱化工機㈱	
社会福祉法人あい	
太陽誘電㈱	
東京電力ホールディングス㈱	
日本システム技術㈱	
日本光電工業㈱	
日本精工㈱	
日本無線㈱	

■生物工学専攻

エーシステム㈱	
キョクシア㈱	
ジャスコエンジニアリング㈱	
ニプロファーマ㈱	
一般財団法人日本食品分析センター	2
㈱高崎共同計算センター	
日本マイクロバイオファーマ㈱	

(7) 学生支援

① 課外活動団体等の活動内容一覧

令和5年度実績

	部活動 (団体)	サークル (団体)
1	アカペラ部 吾猫	Outdoor サークル
2	えん (建築まちづくり部)	温泉同好会
3	空手部	クラッチ
4	軽音楽部	週末システムいろいろやろーぜーZ
5	硬式テニス部	スキーサークル
6	Comic Create Club	スポーツサークル
7	写真部	ソフテニサークル
8	ジャグリング部 GRIP	ダムカレーサークル
9	ストリートダンス部	ツーリングサークル
10	スノーボード部	ボードゲームサークル
11	バスケットボール部	ボクシングサークル
12	バドミントン部	MITttc
13	バレーボール部	夕飯何にしよう?
14	フットサル部	
15	放送部	
16	毎週住宅をつくる会 (shu-mae)	
17	野球部	
18	陸上部	
19	ロボットテクノ部	

② 日本学生支援機構奨学金の利用状況

令和6年5月1日現在

(単位:人)

分類	第一種 (無利子貸与)	第二種 (有利子貸与)	給付	合計
学部	235	200	102	536
博士前期課程	44	3		47
博士後期課程	1	0		1

③ 日本学生支援機構奨学金以外の採択実績

令和5年度実績

(単位：人)

団体名	種別	人数
一般財団法人 あしなが育英会奨学金	給付・貸与	1
浜松市奨学金	貸与	1
佐久市 SAKU コスモス育英基金奨学金	給付	1
公益財団法人 G-7 奨学財団	給付	1
福島県奨学金	貸与	1
茨城県奨学資金	貸与	1
安藤スポーツ・食文化振興財団	給付	2
JEES 留学生奨学金	給付	1

④ 授業料免除等の実績

令和5年度実績

(単位：人)

区分		決定				
		申請者	免除	半額減額		不許可
通常減免	前期	4	0	4		0
	後期	9	0	9		0
		申請者	免除	2/3 減額	1/3 減額	不許可
修学支援法に 基づく減免	前期	103	51	28	23	1
	後期	115	45	26	24	20

⑤ 前橋市出身入学者特待生の実績

令和5年度実績

(単位：人)

学科名	決定
建築学科	1
情報・生命工学群	1
合 計	2

## (8) ファカルティ・デベロップメント

### ① F D 研修会等への教員参加状況

令和5年度実績

所属	参加者氏名	参加研修会
環境・デザイン領域	米村 美紀	第13回新任教員セミナー
環境・デザイン領域	中島 修	第13回新任教員セミナー
工学教養領域	矢口 義朗	日本学術会議公開シンポジウム「生成 AI の課題と今後」
工学教養領域	河内 健志	「AI 時代の教育・授業を考える」教師のための勉強会第2回

## (9) 研究

### ① 日本学術振興会 科学研究費補助金

	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	代表		分担									
	応募	採択	採択									
新規	36	4	9	38	8	3	34	2	8	38	9	4
継続		16	9		17	15		23	18		22	14

### ② 学術団体論文誌等への論文掲載数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
掲載数	52	79	85	62

### ③ 特許等

令和5年度末時点

出願種別	出願件数 (うち審査中件数)	取得件数
単独出願	2(1)	1
共同出願	20(5)	9

## (10) 地域連携

### ① 地域貢献事業

#### (ア) 公開講座・専門講座実施状況

令和5年度実績

講座名	講座数(回)	参加人数(人)
公開講座	6	199
専門講座	3	96
まちなかキャンパス	—	—
合計	9	295

#### (イ) こども科学教室開催状況

	令和2年度 (オンライン)	令和3年度 (オンライン)	令和4年度	令和5年度
会場	前橋工科大学 ①Youtube 動画	前橋工科大学 ①Youtube 動画 ②Zoom 講座	前橋工科大学	前橋工科大学
開催日	8月3日～	①7月27日～ ②8月7日	8月6日、7日	8月5日、6日
テーマ数(個)	15	10	19	24
参加者数(人)	①2,989 (3月末時点再生数)	①1,617 (3月末時点再生数) ②98組	※新型コロナウイルス感染症の影響により直前に中止	2,724

#### (ウ) 大人の科学教室開催状況

	令和2年度 (第2回)	令和3年度 (第3回)	令和4年度 (第4回)	令和5年度 (第5回)
会場	実施なし	実施なし	前橋工科大学	実施なし
開催日	—	—	11月14日	—
テーマ数(個)	—	—	5	—
参加者数(人)	—	—	20	—

※令和5年度は、こども科学教室の中に、大人でも参加できるテーマを設けることで一体的に開催したため、大人の科学教室単独での開催はなし

(エ) 高大連携事業実施状況

令和5年度実績

対象校	日数(日)	実施内容	参加者数・派遣人数(人)
市立前橋高校	2	理科研究サークル	参加者：5・派遣講師：2
前橋女子高校	1	SSH (スーパーサイエンススクール)	参加者：30・派遣講師：1
前橋高校	1	SSH (スーパーサイエンススクール)	参加者：2 学年全生徒 派遣講師：2
高崎経済大学 附属高校	1	模擬授業	参加者：12・派遣講師：1

② 連携研究推進事業

(ア) 共同研究・受託研究等の実施状況

分類	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
受託研究	0	0	5	7,274	6	7,507	5	4,665
共同研究	32	21,085	30(7)	15,226	47(6)	31,001	29(1)	24,395
寄附金	21	16,270	16	11,152	14	13,090	15	8,490
学術指導	5	1,360	3	1,232	3	1,767	5	2,215
合計	58	38,715	54	34,884	70	53,365	54	39,765

※ ( ) 内は共同研究のうち無償による共同研究の内数

(イ) 地域活性化研究事業の実施状況

令和5年度実績

課題区分	件数	金額(千円)
地域活性化課題	3	1,400
合計	3	1,400

(ウ) 研究センター事業の実施状況

令和5年度実績

課題区分	件数	金額(千円)
公募型共同研究	4	4,000
合計	4	4,000

※9件応募があり、4件を採択

研究期間：令和5年9月1日から令和7年3月31日まで

## (11) 国際交流

### ① 海外大学研究機関との協定等

国	大学名	締結時期	内容
タイ	カセサート大学工学部	平成 25 年 2 月	学術と教育の協力に関する覚書
ベトナム	ダナン工科大学	平成 27 年 9 月	協力と交流に関する協定

※北京工業大学については、協定期間が満了となり担当教員が退官されたため、終了

### ② 国際研究交流実施状況

#### (ア) カセサート大学

[派遣学生]

令和 5 年度実績

自至	期間 (日)	人数 (人)	担当教員
令和 5 年 10 月 30 日～ 令和 5 年 11 月 24 日	26	2	2

[受入学生]

令和 5 年度実績

自至	期間 (日)	人数 (人)	受入担当
—	—	—	—

#### (イ) ダナン工科大学

[派遣学生]

令和 5 年度実績

自至	期間 (日)	人数 (人)	担当教員
令和 6 年 3 月 3 日～ 令和 6 年 3 月 24 日	6	7	2

※学生のうち 5 人については、学生旅費支援事業にて参加

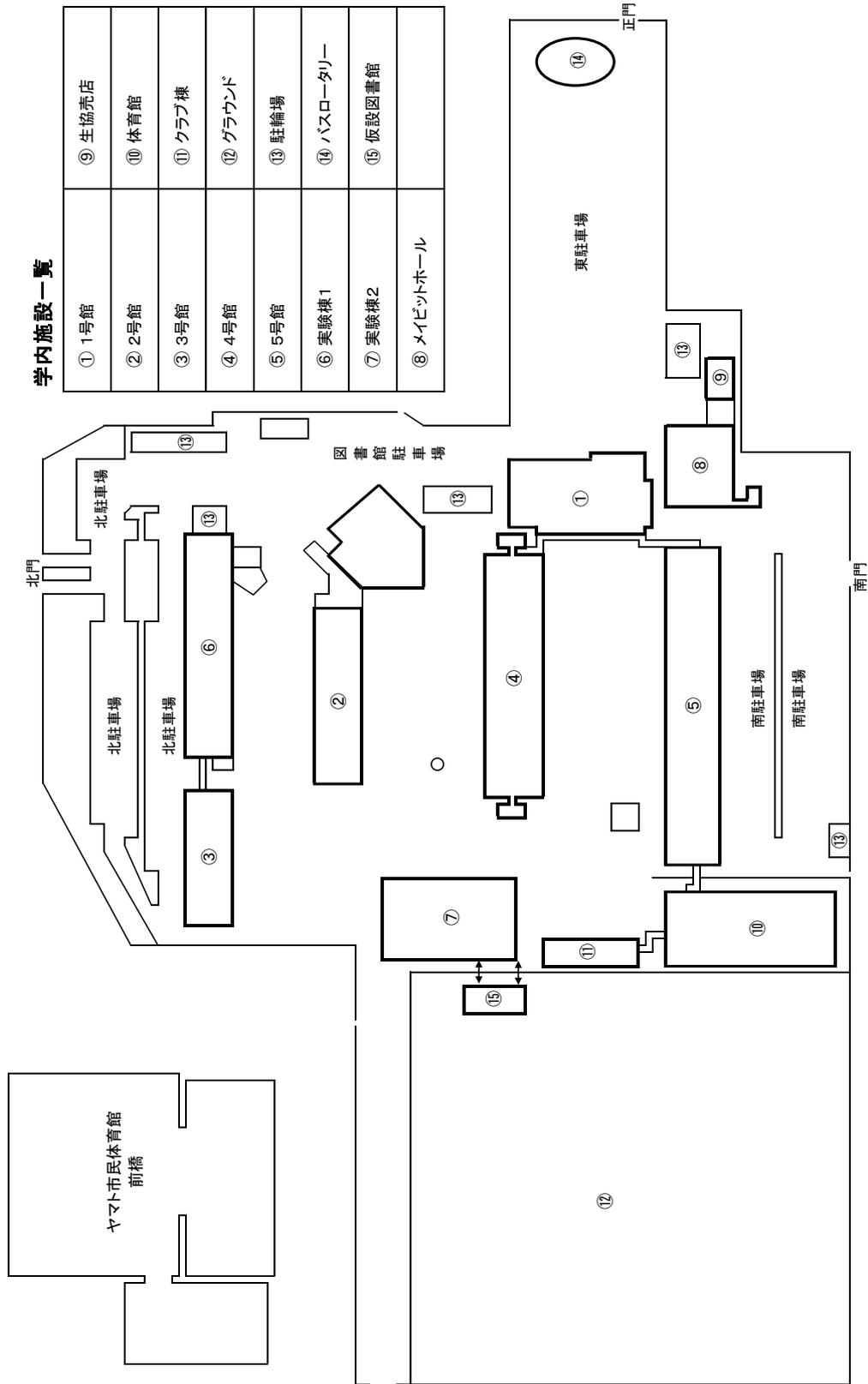
[受入学生]

自至	期間 (日)	人数 (人)	受入担当
—	—	—	—

# 3 施設・設備

## (1) 配置図

### 前橋工科大学 施設案内図



## (2) 施設・設備一覧

### ① 建物一覧

令和6年5月1日現在

建物名称	階数	構造	延床面積 (㎡)	竣工年月
1号館	地下1階 地上6階	SRC	5,067.26	H20.2
2号館	3階	RC	1,803.30	S47.3
3号館	5階	S	2,592.20	H6.3
4号館	5階	RC	4,911.30	H8.12
5号館	4階	RC	5,314.87	H14.3
実験棟1	3階	RC	2,202.28	H23.9
実験棟2	2階	S	1,444.63	H29.11
図書館（利用停止中）	4階	RC	2,024.19	S51.8
体育館	2階	S	1,865.97	H16.10
クラブ棟	2階	S一部R C	484.90	H17.3
メイビットホール	2階	S	1,373.65	H9.3
仮設図書館（リース）	1階	S	164.98	R5.3
西分館（賃貸物件）	3階	SRC	360.27	—
六供分館（賃貸物件）	1階	SRC	125.62	—
合 計			29,735.42	

### ② 校地

令和6年5月1日現在

区分	面積(㎡)
校舎敷地面積	44,783.78
運動場用地	21,944.83
その他敷地面積	6,444.78
合 計	73,173.39

③ 学内 Wi-Fi 環境整備状況

令和6年5月1日現在

No	建物名称	設置場所
1	1号館	1階 多目的ホール 事務局 2階 教授会室 会議室2 会議室3 3階 131 講義室 132 講義室 133 講義室 134 講義室 135 講義室 非常勤講師室 4階 141 講義室 142 講義室 5階 151 講義室 152 講義室
2	3号館	1階 313 実験室 2階 321 講義室 324 PCルーム1
3	4号館	1階 413 PCルーム2 418 講義室 411 スタジオ1 2階 421 講義室 422 講義室 423 講義室 424 講義室 425 講義室 426 講義室 427 講義室 ワークショップ・ルームA/B 3階 ホール
4	5号館	1階 513 スタジオ2 515 実習室 516 スタジオ3 2階 521 スタジオ3 523 実験室 524 スタジオ4 3階 テラス 4階 542 講義室 543 講義室 544 講義室 545 講義室 547 PCルーム3 (Call ルーム) 548 講義室 549 実習室
5	実験棟1	1階 714 心理実験室 715 水質・大気実験室 718 水質・大気分析室 スタディ・エリア 2階 722 流体・自然エネルギー実験室 723 実験室 725 PCルーム4 3階 738 実験室
6	実験棟2	1階 604 構造材料実験室(西) 604 構造材料実験室(東) 601 土質実験室 610 水理実験室 2階 613 工作実習室 612 促進実験室
7	メイビットホール	1階 Maebit.com (コミュニケーションホール) コラボレーション・エリア 2階 Maebit.eat (食堂)
8	仮設図書館	1階 学習席、コミュニケーション・ラウンジ

④ パソコンルーム整備状況

令和6年5月1日現在

位置		教室名	PC 設置(台)	設置年度	利用時間
3号館	2階	324 P C ルーム 1	72	H28	講義未使用時 (午後 11 時まで)
4号館	1階	413 P C ルーム 2	62	H28	
5号館	4階	547 P C ルーム 3 (Call ルーム)	55	H28	
実験棟 I	2階	725 P C ルーム 4	57	H28	
	1階	スタディ・エリア	20	令和3年度更新	午前9時～ 午後10時30分
合 計			266		

### (3) 附属図書館（※令和5年4月から仮設図書館での運営）

#### ① 開館時間等

ア 授業が行われる期間（(2)の期間を除く）

月曜日～金曜日	午前9時～午後9時30分
土曜日	午前9時～午後5時

イ 期末試験期間（7月～8月第1週及び1月～2月第1週）

月曜日～金曜日	午前9時～午後10時30分
土曜日	午前9時～午後6時

ウ 授業が行われない期間

月曜日～金曜日	午前9時～午後5時
土曜日	休館

※休館日：日曜日、蔵書整理期間、年末年始、入学試験日及び大学入試センター試験日

#### ② 施設概要

用途	面積 (㎡)
閲覧スペース	49.32
事務室・書架スペース	79.20
コミュニケーション・ラウンジ	33.21
その他	3.25
合計	164.98

#### ③ 蔵書構成

令和6年4月1日現在

区分		数量
図書資料		77,766冊
内訳	和図書	76,161冊
	洋図書	7,605冊
	製本雑誌	7,749冊
逐次刊行物		770誌
内訳	和雑誌	528誌
	洋雑誌	242誌
視聴覚資料		369点
電子ブック		250件

④ 年度別入館者数

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入館者数	55,438	29,649	35,658	25,161	13,009

⑤ 年度別貸出冊数

(単位：冊(点))

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学 生	10,407	7,625	8,578	6,269	5,745
教職員	1,058	874	900	771	1,163
学外者	2,253	1,081	851	279	659
合 計	13,718	9,580	10,329	8,073	7,567

**(4) 自習学修環境整備**

ラーニングコモンズ (平成 29 年 4 月供用開始)

① ワークショップ・ルームA/B (4号館 2階)

(設備：可動式デスク・チェア、モニター、ホワイトボード)

② スタディエリア (実験棟1 1階)

(設備：PC20台)

③ コミュニケーション・ラウンジ (仮設図書館内)

(設備：学習席、カウンター席)

④ コラボレーション・エリア (メイビットホール1階北側)

(設備：可動式デスク・チェア、クリアボード)



## 前橋工科大学概要

編集 前橋工科大学 事務局  
発行 前橋工科大学 事務局  
〒371-0816 前橋市上佐鳥町460番地1  
電話 027-265-0111  
FAX 027-265-3837  
URL <http://www.maebashi-it.ac.jp/>  
E-mail [jimu@maebashi-it.ac.jp](mailto:jimu@maebashi-it.ac.jp)